

平成 21 年度 新基盤生命学特別演習 3(科目番号:608-7007) 実 施 要 領

以下の要領で GCOE の特別演習を行います。実習参加者の確定を行いたいので、授業登録を行った学生は下記の要項を良く読み、御連絡下さいませようよろしくお願いいたします。未登録者も受け入れ可能ですので、興味がある方は御連絡願います。

授業名： 新基盤生命学特別演習3
科目番号:608-7007

開講期間： 2009 年 8 月 20 日(木)から 8 月 23 日(日)(3 泊 4 日)

開催地： 大学院理学系研究科附属臨海実験所
〒238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代 1024
電 話： 046(881)4105 FAX： 046(881)7944
URL: <http://www.mmbs.s.u-tokyo.ac.jp/>
e-mail: misaki@mmbs.s.u-tokyo.ac.jp

単 位： 1単位

指導教員： 赤坂 甲治(東京大学・大学院理学系研究科・教授)
近藤真理子(東京大学・大学院理学系研究科・准教授)
吉田 学(東京大学・大学院理学系研究科・講師)
黒川 大輔(東京大学・大学院理学系研究科・助教)
伊勢 優史(東京大学・大学院理学系研究科・特任助教)

授業内容： 分類学及び分子系統学の実習
前半：世界的に見て豊富な生物相を有する三崎臨海実験所周辺海域において、磯採集・干潟採集・海底ドレッジ等の採集によって得た海産動物を用いて、ゲノムDNA を抽出し、それを鋳型としてミトコンドリアDNA をPCR 法により増幅する。増幅したDNA断片の塩基配列をDNAシーケンサーにより決定する。得られた塩基配列についてClustalプログラムにより多重整列をおこなうとともに、系統解析ソフトにより系統樹を作成する。これらの実習を通して、分子系統学の基本的な方法と考え方について学ぶ。

所要経費： 9,000 円(実習全期間の宿泊費・食費等)

単位の認定： 実習最終日に成果発表会を行い、実習中の内容と合わせて総合的に成績を判断する。

申込方法： メールにより以下の要領で御連絡下さい。

タイトルを「GCOE 特別演習参加希望」とし、本文中に

(1) 氏名

(2) 学籍番号

(3) 学部・学科名

(4) 連絡先(電話番号及び電子メールアドレス)

を記入の上、sanka@mmbs.s.u-tokyo.ac.jpまでお送り下さい。その際、できるだけ上記

(4)に記載したメールアドレスを使用して下さい。

※ 連絡がない場合は授業登録があっても不参加と見なし、単位を与えません。

申込〆切： 7月10日(金)

注意事項： ※ 公開実習として開催いたしますので、他大学の学生も実習に参加いたします。

※ 詳しい実施内容につきましては参加者が確定後に別途個々に連絡いたします。

連絡・問合せ先： ※ 不明な点、質問等がございましたら、吉田までお問い合わせ下さい

電話： 046(827)6543

FAX： 046(881)7944

e-mail: yoshida@mmbs.s.u-tokyo.ac.jp